

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月5日

上場会社名 株式会社テレビ東京
 コード番号 9411 URL <http://www.tv-tokyo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理局長
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月10日
 配当支払開始予定日 —

上場取引所 東

(氏名) 島田 昌幸
 (氏名) 後藤 浩士

TEL 03-5470-7777

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	79,134	△11.3	2,129	38.2	2,248	34.2	1,396	626.5
21年3月期第3四半期	89,203	—	1,541	—	1,675	—	192	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	65.65	—
21年3月期第3四半期	9.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	74,829	49,447	64.3	2,329.58
21年3月期	71,855	47,654	64.8	2,256.19

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 48,092百万円 21年3月期 46,578百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
22年3月期	—	10.00	—		
22年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	104,684	△12.6	1,241	△6.6	1,554	9.6	613	—	29.69

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	20,645,000株	21年3月期	20,645,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	541株	21年3月期	411株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	20,644,548株	21年3月期第3四半期	20,644,627株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予測数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

業績予想の前提となる条件等については、5ページ【定性的情報・財務情報等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年10月1日～平成21年12月31日) (ご参考)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	26,904	△8.8	569	△55.7	570	△58.9	394	△32.7
21年3月期第3四半期	29,484	—	1,283	—	1,389	—	586	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
22年3月期第3四半期	19	12	—	—
21年3月期第3四半期	28	42	—	—

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

(1)業績の概況

当第3四半期連結累計期間(平成21年4月～12月)の日本経済は、政府の経済対策の効果もあり、景気は一部に持ち直しの動きがみられたものの、失業率は高い水準が続き個人消費も低調に推移するなど、依然として厳しい状況にあります。また政府は11月、3年ぶりにデフレを宣言し、景気の下押しが懸念されています。

このような状況で、当社グループの連結売上高は791億3千4百万円、前年同期比11.3%の減収、営業利益は21億2千9百万円、前年同期比38.2%の増益となりました。また、経常利益は22億4千8百万円、前年同期比34.2%の増益、当四半期純利益は13億9千6百万円、前年同期比626.5%の増益となりました。

(2)セグメント別の状況

事業の種類別セグメントの業績は以下の通りです。

(放送事業)

放送収入のうちタイム収入は、昨年度後半から続く不況の影響が大きく、レギュラー部門ではベースとなるクールでの出稿が大幅に落ち込みました。特番部門では、前年は北京オリンピックがあったことの反動に加え、土日夕方の特番セールスが振るわず、342億9千1百万円、前年同期比17.4%の減収となりました。スポット収入は、東京地区全体が低調だったことと、金融・保険・不動産・自動車など当社の高シェア業種が低調だったことから、164億7千9百万円、前年同期比11.8%の減収となりました。タイム・スポットトータルでは507億7千1百万円、前年同期比15.6%の減収となりました。BS収入は、12億3百万円、前年同期比12.4%の減収でした。

番組販売収入は、10月クールで新番組の販売先が増え、多少持ち直したものの、ローカル各局の厳しい営業状況により、番組購入を抑制する傾向に加え、ローカル局への売上が好調だった番組の終了が響き、34億2千6百万円、前年同期比1.7%の減収となりました。

一方、費用面では番組制作費の削減や、減収に伴う代理店手数料の減少等により、653億7千万円、前年同期比12.9%の減少となりました。

以上の結果、放送事業の売上高は674億6千7百万円、前年同期比11.3%の減収、営業利益は20億9千7百万円、前年同期比97.7%の増益となりました。

(ライセンス事業)

ソフトライセンス収入のうち、一般番組では「モヤモヤさまぁ〜ず2」「ゴッドタン」「やりすぎコージー」などのDVDが好調に推移し、前年同期に比べ増収となりました。アニメ事業では、「NARUTO」「遊戯王」「ポケットモンスター」などの主力番組が健闘しましたが、国内外の環境の悪化を反映し、前年同期に比べ減収となりました。映画事業では、「北極のナヌー」や「パコと魔法の絵本」のDVDが堅調でしたが、不調な映画もあり、前年同期に比べ減収となりました。ソフトライセンス収入全体としては117億1千9百万円、前年同期比12.6%の減収となりました。

イベント収入は「第28期NECカップ囲碁トーナメント」「ムーミン展」「夏休みフィギュア名曲コンサート」「ジャパンオープン&カーニバル・オン・アイス2009」などが堅調で、12億4千万円、前年同期比23.8%の増収となりました。

以上の結果、ライツ事業の売上高は129億6千万円、前年同期比10.1%の減収、営業利益は1億5千1百万円、前年同期比74.9%の減益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

流動資産は440億4千3百万円、前連結会計年度に比べ19億6千1百万円の増となっております。

これは主に、現金及び預金が36億6千7百万円の増、受取手形及び売掛金が10億8千万円の減、制作勘定が5億9千1百万円の減となったことによるものです。

(固定資産)

固定資産は307億8千5百万円、前連結会計年度に比べ10億1千2百万円の増となっております。

これは主に、投資有価証券が13億3千万円の増、有形固定資産が3億3千8百万円の減となったことによるものです。

(流動負債)

流動負債は157億7千1百万円、前連結会計年度に比べ40億3千3百万円の減となっております。

これは主に、未払費用が20億7千万円の減、短期借入金が12億円の減、支払手形及び買掛金が9億2千7百万円の減となったことによるものです。

(固定負債)

固定負債は96億1千万円、前連結会計年度に比べ52億1千4百万円の増となっております。

これは主に、長期借入金が50億円の増、退職給付引当金が1億7千4百万円の増となったことによるものです。

(純資産)

純資産は494億4千7百万円、前連結会計年度に比べ17億9千2百万円の増となっております。

これは主に、利益剰余金が10億9百万円の増となったこと及びその他有価証券評価差額金が5億7百万円の増となったことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成21年11月4日に公表いたしました平成22年3月期の通期の数値を修正しております。詳細につきましては平成22年2月5日公表の「2010年3月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,447	9,780
受取手形及び売掛金	18,499	19,580
制作勘定	10,447	11,038
商品	82	51
貯蔵品	14	12
その他	1,588	1,665
貸倒引当金	△35	△46
流動資産合計	44,043	42,082
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,814	7,841
その他(純額)	8,147	8,458
有形固定資産合計	15,962	16,300
無形固定資産		
投資その他の資産	1,067	1,201
投資有価証券	9,251	7,921
その他	4,561	4,362
貸倒引当金	△56	△12
投資その他の資産合計	13,755	12,270
固定資産合計	30,785	29,773
資産合計	74,829	71,855
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,748	3,676
短期借入金	1,400	2,600
未払費用	7,791	9,861
賞与引当金	232	—
未払法人税等	153	497
役員賞与引当金	—	41
その他	3,445	3,128
流動負債合計	15,771	19,805
固定負債		
長期借入金	5,000	—
退職給付引当金	3,629	3,455
役員退職慰労引当金	533	612
その他	446	327
固定負債合計	9,610	4,395
負債合計	25,381	24,200

(単位:百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,910	8,910
資本剰余金	8,684	8,684
利益剰余金	30,818	29,809
自己株式	△1	△1
株主資本合計	48,411	47,403
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△274	△781
為替換算調整勘定	△44	△43
評価・換算差額等合計	△318	△824
少数株主持分	1,354	1,076
純資産合計	49,447	47,654
負債純資産合計	74,829	71,855

(2)【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	89,203	79,134
売上原価	65,555	57,664
売上総利益	23,647	21,470
販売費及び一般管理費		
人件費	5,067	4,679
賞与引当金繰入額	—	75
退職給付費用	235	271
役員退職慰労引当金繰入額	130	116
代理店手数料	11,531	9,674
貸倒引当金繰入額	11	34
賃借料	929	962
減価償却費	388	276
その他	3,810	3,249
販売費及び一般管理費合計	22,106	19,340
営業利益	1,541	2,129
営業外収益		
受取利息	15	12
受取配当金	112	78
為替差益	—	12
受取賃貸料	54	44
その他	81	94
営業外収益合計	263	241
営業外費用		
支払利息	38	69
持分法による投資損失	79	41
その他	11	12
営業外費用合計	129	123
経常利益	1,675	2,248

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	72
ゴルフ会員権売却益	0	—
役員賞与引当金戻入額	7	—
特別利益合計	8	73
特別損失		
固定資産売却損	—	23
固定資産除却損	33	6
投資有価証券評価損	475	21
ゴルフ会員権評価損	55	—
ゴルフ会員権売却損	—	1
特別損失合計	563	52
税金等調整前四半期純利益	1,120	2,269
法人税、住民税及び事業税	671	379
法人税等調整額	114	197
法人税等合計	786	577
少数株主利益	141	295
四半期純利益	192	1,396

【第3四半期連結会計期間】

（単位：百万円）

	前第3四半期連結会計期間 （自平成20年10月1日 至平成20年12月31日）	当第3四半期連結会計期間 （自平成21年10月1日 至平成21年12月31日）
売上高	29,484	26,904
売上原価	20,967	19,646
売上総利益	8,516	7,258
販売費及び一般管理費		
人件費	1,607	1,514
賞与引当金繰入額	—	75
退職給付費用	78	100
役員退職慰労引当金繰入額	44	39
代理店手数料	3,848	3,380
貸倒引当金繰入額	11	4
賃借料	313	322
減価償却費	139	96
その他	1,188	1,154
販売費及び一般管理費合計	7,232	6,689
営業利益	1,283	569
営業外収益		
受取利息	6	5
受取配当金	36	23
為替差益	54	4
受取賃貸料	17	12
その他	36	8
営業外収益合計	151	54
営業外費用		
支払利息	10	26
持分法による投資損失	33	19
その他	2	5
営業外費用合計	46	52
経常利益	1,389	570
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	72
特別利益合計	—	73
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	6	2
投資有価証券評価損	147	21
ゴルフ会員権評価損	21	—
ゴルフ会員権売却損	—	1
特別損失合計	175	25
税金等調整前四半期純利益	1,213	619
法人税、住民税及び事業税	34	3
法人税等調整額	540	121
法人税等合計	574	125
少数株主利益	52	99
四半期純利益	586	394

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,120	2,269
減価償却費	1,945	1,814
のれん償却額	—	45
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△61	△41
賞与引当金の増減額(△は減少)	—	232
退職給付引当金の増減額(△は減少)	165	174
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△79	△78
貸倒引当金の増減額(△は減少)	10	32
受取利息及び受取配当金	△128	△91
支払利息	38	69
固定資産除却損	33	6
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△72
投資有価証券評価損益(△は益)	475	21
ゴルフ会員権売却損益(△は益)	△0	1
持分法による投資損益(△は益)	79	41
固定資産売却損益(△は益)	—	23
売上債権の増減額(△は増加)	1,434	1,080
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,054	559
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,865	△927
未払費用の増減額(△は減少)	△1,308	△2,077
前受金の増減額(△は減少)	912	534
その他	△232	△229
小計	3,592	3,389
利息及び配当金の受取額	132	99
利息の支払額	△38	△63
法人税等の支払額	△593	△709
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,092	2,715
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△10	—
定期預金の払戻による収入	20	—
有形固定資産の取得による支出	△1,785	△1,478
無形固定資産の取得による支出	△234	△85
投資有価証券の取得による支出	△10	△1,000
投資有価証券の売却による収入	—	239
関係会社株式の取得による支出	—	△71
貸付けによる支出	△22	△12
貸付金の回収による収入	38	27
その他	△248	△217
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,253	△2,600

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
キャッシュ・マネジメント・システムによる預り 金の増減額(△は減少)	△85	183
短期借入金の純増減額(△は減少)	△600	△1,200
長期借入れによる収入	—	5,000
長期借入金の返済による支出	△185	—
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△517	△412
少数株主への配当金の支払額	△11	△17
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,399	3,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△564	3,667
現金及び現金同等物の期首残高	8,627	9,770
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減 額(△は減少)	—	△0
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,063	13,437

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年12月31日)

	放送事業 (百万円)	ライセンス事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	75,050	14,153	89,203	—	89,203
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,032	255	1,287	(1,287)	—
計	76,082	14,409	90,491	(1,287)	89,203
営業利益	1,060	605	1,666	(124)	1,541

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放送事業……テレビ広告枠の販売、番組の国内地上波放送局向け販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ライセンス事業……放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

	放送事業 (百万円)	ライセンス事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	66,462	12,672	79,134	—	79,134
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,004	288	1,292	(1,292)	—
計	67,467	12,960	80,427	(1,292)	79,134
営業利益	2,097	151	2,248	(118)	2,129

(注) 1 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主要な事業内容

(1) 放送事業……テレビ広告枠の販売、番組の国内地上波放送局向け販売、BS放送関連、番組の制作・技術等

(2) ライセンス事業……放送番組の周辺権利を利用した事業、映画出資事業、イベント事業、音楽著作物の管理等

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。